

2023年7月1日～2023年10月31日の間に 当院外来において糖尿病治療薬を処方された方及びその家族の方お よび、糖尿病治療薬を処方した当院医師の方へ

「川崎医科大学総合医療センターにおける糖尿病専門医と非専門医による 糖尿病診療についての実態調査」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 薬剤師 河本 純平
研究分担者 川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 薬剤師 佐藤 新之助
川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 部長 監物 英男
川崎医科大学総合内科学1 特任講師 木村 有紀子
川崎医科大学総合医療センター内科 特任副部長 川崎 史子

1. 研究の概要

糖尿病治療薬の開発が進み、薬物治療も日々進歩しています。今回の研究は糖尿病専門医（糖尿病学会専門医とその専門研修をしている医師）と非専門医の薬剤使用状況や血糖コントロールを比較し、今後非専門医に対して糖尿病専門医の介入を必要としているのか、または薬剤師がどのような支援を行うことができるのかを調査します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2023年7月1日～2023年10月31日の間に川崎医科大学総合医療センター外来において糖尿病治療薬を処方された方、および外来患者さんに対して糖尿病治療薬を処方された医師を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年4月1日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院外来において糖尿病治療薬を処方された方で、年齢、性別、診療科、使用した糖尿病治療薬、HbA1cについて電子カルテを用いて調査し、糖尿病治療の現状を調査します。

また医師に関しては糖尿病専門医もしくは糖尿病カンファレンスに参加されているか否かを調査します。

4) 使用する情報・種類

患者：年齢、性別、身長、体重、BMI、血圧、糖尿病罹病期間、HbA1c、血糖値、尿中アルブミン、eGFR、Cre、TG、HDL-Cho、LDL-Cho、AST、ALT、GTP、使用薬剤、合併症 等

医師：診療科、専門医・専攻医資格、所属学会 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療センター薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 12 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

氏名：河本純平

TEL：086-225-2111 内線 80301（平日：8時30分～17時00分）

FAX：086-232-8343

E-mail：j.koumoto@hp.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

本研究において、資金の受け入れ及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無及び内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。